

再エネ発電事業プラットフォームのTensor Energy、プレシリーズAで4.5億円の資金調達を実施、蓄電池の充放電最適化サービスを提供開始

さらなる技術開発とプロダクト開発、及び事業拡大に向けた人材採用を強化



プレシリーズA総額
4.5億円

delight ventures

 dnxventures

 FFG
FFGベンチャービジネスパートナーズ

 Genesis Ventures

PLUGANDPLAY

再生可能エネルギー発電所と蓄電池の財務と電力の管理を一気通貫で行うクラウドプラットフォームを開発するTensor Energy株式会社（本社：福岡県福岡市、代表取締役：堀菜々／フィルターヴィンセント）はデライト・ベンチャーズをリード投資家とし、ジェネシア・ベンチャーズ、DNX Ventures、FFGベンチャービジネスパートナーズ、Plug and Play Japanを引受先とする第三者割当増資を実施し、総額4億5千万円の資金調達を行いました。調達した資金によって、人材採用による組織体制の強化、再生可能エネルギー発電事業を一気通貫で支援すべく、プロダクトとサービスの開発を加速して参ります。また、同時に、最適化された蓄電池の充放

電スケジュールを自動的に作成し、経済性の最大化を図るサービスの提供を開始します。

事業背景と業界課題

気候変動への対策としてカーボンニュートラルへの移行が急務となる中、COP28では2030年までに再生可能エネルギーの発電容量を3倍にすることが誓約されるなど、再生可能エネルギーはグローバルに、これまでにないスピードで成長を遂げています。

これからの10年で電力の作り方、運び方、売り方、買い方、使われ方、そしてそれを支えるインフラへのファイナンスのあり方は大きく変化していくことでしょう。そう、私たちは今、100年に一度とも言えるエネルギーの変革期に立っているのです。

一方で、再生可能エネルギーの大量導入にあたっては、インフラを作る巨額の資金の調達、資産管理、電力需要と供給のバランス調整など、課題が山積みです。私たちTensor Energyは、これらの課題解決に貢献することで、市場の拡大と変革の波に乗り、電力のデジタルインフラとしての地位を確立することを目指しています。

そこで私たちは、ヒューマンセントリックなデザイン、先進テクノロジー、そしてパートナーシップによって、再エネ発電所及び蓄電池の計画段階から30年にもおよぶ運転期間を支えるAIプラットフォームのTensor Cloudを開発しています。

グローバルに目をむけると、電力自由化やそれに伴う市場の発達において、日本は欧米の後を追っています。一方で、再エネ大量導入に向けた切迫した課題が顕在化しているのが、すでに再生可能エネルギーの発電所を多く抱える九州です。クラウドコンピューティングやAI技術の進化、蓄電池コストの低減といったタイミングが合わさり、私たちが今、この課題に挑戦するにあたって、グローバルに見ても最も魅力的な市場の一つです。私たちは、福岡に拠点を置き、リモートワークを組み合わせながら、世界中からそれぞれの分野のプロフェッショナルを集めて、美しく豊かな自然とエネルギーに恵まれた九州から、グローバルに展開することを目指しています。

資金調達概要

調達金額：約4.5億円

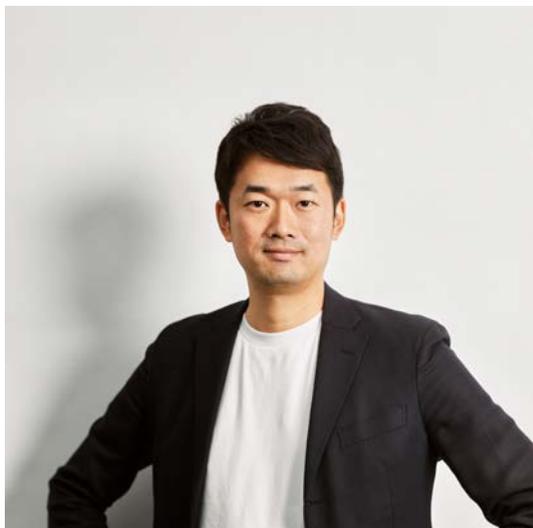
シリーズ：プレシリーズA

出資（敬称略、アルファベット順）：デライト・ベンチャーズ2号投資事業有限責任組合、DNX Seed 投資事業有限責任組合、FFGベンチャー3号投資事業有限責任

組合、Genesia Venture Fund 3号投資事業有限責任組合、Plug and Play Japan株式会社

資金用途：組織体制の強化、人材採用

キャピタリストからのコメント



株式会社デライト・ベンチャーズ パートナー 永原健太郎

この度、Tensor Energy社にリード投資家として参画させて頂けたこと大変嬉しく思っております。

堀さんとフィルターさんの思い描く事業は、今後の日本の再エネ産業にとってなくてはならないものになると確信しています。

制度もルールも流動的ですし、まだまだ成し得たいことからすると道半ばですが、デライト・ベンチャーズとしてもしっかりと事業成長に貢献していきたいと思っております。



DNX Ventures

パートナー 高岡美緒

気候変動対策の重要な一環として再生可能エネルギーへの移行を加速する貢献が期待される中、私たちはTensor EnergyのPreシリーズAラウンドへの参加を大変嬉しく思っています。Tensor Energyが開発した独自のAIプラットフォーム「Tensor Cloud」は、再生可能エネルギーの大規模導入に伴う課題（インフラ投資の資産管理、電力需給の調整など）に対応し、日本発世界へその影響を拡げることを目指しています。私たちは、ナナさんとVincentさん

をはじめとする深い業界ナレッジおよび情熱あるチームとの共同歩調に大きな期待を寄せており、日本が再生可能エネルギー導入を加速する上で直面する独自の課題と機会において、Tensor Energyが果たす役割に期待し、全力でサポートして参りたいと思います。



株式会社FFGベンチャービジネスパートナーズ
投資事業部シニアマネージャー 日野敬太

この度、福岡発スタートアップである、Tensor Energy社にご出資できたことを大変嬉しく思います。

九州エリアにおいては、再生可能エネルギー発電設備に対する出力抑制が急増し、発電事業者への影響が大きくなってきています。加えて、2022年の再エネ法制度改正により、発電事業者は電力オペレーションが煩雑になることが予想されています。

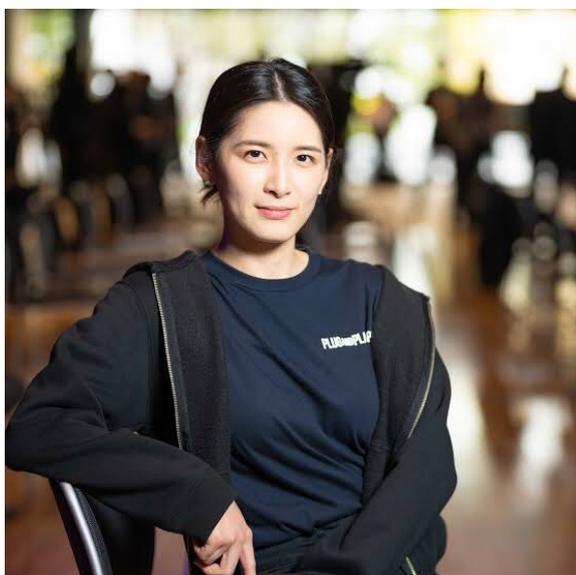
当社のTensor Cloudは発電事業者の業務効率化のみならず、利益向上に資するサービスだと信じております。

今後はふくおかフィナンシャルグループ(FFG)一体となって、Tensor Energy社の更なる事業成長と、地域経済への価値創出に対し、全力で支援してまいります。



**株式会社ジェネシア・ベンチャーズ
インベストメント・マネージャー 水
谷航己**

約2年前の創業タイミングから今回で3度目の出資引受をさせて頂き、とても嬉しいです。創業者の堀さんとフィルターさんの当初からのチャレンジに多様なステークホルダーが共感し、ビジョン実現に向けた輪が広がってきていることを実感しています。変化スピードも早く複雑性が増す再エネ業界にあって、Tensor Energyが推進するプロジェクトはますます重要性を帯びており、堀さんやフィルターさんとのコミュニケーションの度に言葉に表しきれない大きなやりがいを感じます。持続可能なエネルギーの未来作りに向けて、一層注力して参ります！



**Plug and Play Japan株式会社
Ventures Analyst 松井陽菜**

この度、Plug and Play Japanのアクセラレータープログラムにもご参加いただいたTensor Energy社に出資参画をさせていただき、今後とも一緒できるご縁を心から嬉しく感じております。Tensor Cloudは、頻繁な制度やルールの変更、ステークホルダーの多さ、ノウハウや技術の不足など、様々なハードルを持つ再エネ業界において重要なサービスであり、今後の再エネ拡大に大きく貢献するソリューションだと感じております。今後の成長を期待するとともに、Plug and Playとしての強みを活かし、Tensor Energyの成長に貢献してまいります。



代表コメント

堀 ナナ & フィルター ヴィンセント

いよいよ再生可能エネルギーが電力の主演へ、そして蓄電池の社会実装が現実のものとなりつつあります。13年前に未経験からエネルギーの業界に飛び込み、最初の仕事が蓄電池のコスト低減のロードマップ、社会実装のタイミングを予測することでした。今まさにその転換点に立っていること、新たな時代のエネルギーの未来を創る一翼を担えることに大きな喜びを感じています。そしてこれから20-30年続く財務と電力の管理が始まります。長年、再生可能エネルギー業界において、コンサルティングや発電所の開発に携わってきた経験、そこから得られた洞察を活かし、お客様と共に、持続可能なエネルギーの未来を作ります。

私たちはこれまで、コア技術の開発と顧客体験の向上に注力してきました。お客様と共にサービスを開発し、持続可能なエネルギーの未来を形作るための基盤を築いてきました。今後は、一気通貫でのサービス提供を目指し、お客様とのパートナーシップをさらに深めながら、複数の新サービス開発に取り組みます。

私たちのビジョンとチャレンジに共感し、ポテンシャルを信じて意思決定をしてくださった株主の皆さまに感謝致します。また、これから私たちと一緒に同じ船に乗ってくださる新たな仲間と出会えるのを楽しみにしております。

採用情報

再生可能エネルギーの需要の高まりと蓄電池の社会実装の加速に伴い、事業開発、カスタマーサクセス、プロダクトマネージャーを募集中です。さらに、その先のグローバル展開を見据えて、国内でもグローバルに活躍する意欲的な方をお待ちしております。

採用ページリンク (<https://tensorenergy.notion.site/Tensor-Energy-e2524beefb8d47b3bc0476064ac4a868?pvs=4>)

 [Tensor Energy株式会社 採用情報](#)

Tensor Energyについて

私たちは、全ての人と将来世代に、持続可能なエネルギーが必要なときに必要なところへ届けられる世界を目指しています。私たちは、人に寄り添うデザイン、最先端のテクノロジー、そしてパートナーシップによって、再生可能エネルギー発電事業を行う企業がそのライフサイクル全般にわたり、広範囲に分散した発電所や蓄電池のポートフォリオを効率的に共同管理できるように支援します。

Tensor Cloudについて

再エネ発電所及び蓄電池の計画段階から30年にもおよぶ運転期間、発電事業の財務と電力の管理を支えるクラウドプラットフォームです。最先端のAIとデジタル技術を駆使したサービスをSaaSで提供します。再エネ事業のビジネスモデルそのものを変革し、持続可能な成長事業の構築に不可欠なソリューションとなります。

Tensor Cloudは、この度、蓄電池充放電最適化サービスを提供開始致しました。再生可能エネルギー大量導入時代において、電力の安定供給を確保しながら、再エネ電力を最大限活用するには、蓄電池の活用が欠かせません。そのためには、電力市場の価格予測と発電量予測、さらに蓄電池の充放電スケジュールの最適化計算などの、高度な知識、経験、技術が必要となります。Tensor Cloudはこれらを発電所ごとに最適化されたAIモデルで提供します。発電事業者やアグリゲーターは、高度な知識、経験、技術がなくても蓄電池を活用した事業を始められるだけでなく、業務の大半を自動化することができます。



蓄電池充放電最適化サービスを提供開始

再生可能エネルギー大量導入時代において、電力の安定供給を確保しながら、再エネ電力を最大限活用するには、蓄電池の活用が欠かせません。そのためには、電力市場の価格予測と発電量予測、さらに蓄電池の充放電スケジュールの最適化計算などの、高度な知識、経験、技術が必要となります。Tensor CloudではこれをAIを活用したモデルで提供します。発電事業者やアグリゲーターは、高度な知識、経験、技術がなくても蓄電池を活用した事業を始められるだけでなく、業務の大半を自動化することができます。

Tensor Cloud



- ▶ 機能1 スポット市場価格のAI予測
- ▶ 機能2 蓄電池の充放電スケジュール最適化提案
- ▶ 機能3 JEPX入札ファイル自動作成
- ▶ 機能4 OCCTO提出ファイル自動作成

会社概要

会社名：Tensor Energy株式会社

所在地：〒810-0041 福岡県福岡市中央区大名2-6-11

設立日：2021年11月

代表者：堀 菜々 & フィルター ヴィンセント

事業内容：再生可能エネルギー発電所と蓄電池のオーケストレーションプラットフォームの開発、販売、運営等

お問い合わせ：hello@tensorenergy.jp（担当：堀）